

予算特別委員会 質疑応答

広島市立大学について

(1) 芸術学部教員の人数は何人か。

- ◎ 芸術学部の教員数は、平成22年(2010年)3月1日現在、教授19名、准教授9名、講師1名、助教3名の計32名となっております。

(2) 芸術学部教員は、どのような研究活動を行っているのか。

- ◎ 芸術学部における研究活動は創作活動が中心となっており、その研究成果については、個展、団体展、グループ展等での作品発表やシンポジウム、講演、地域に関わるデザイン企画・提案など、多岐に渡る形で発表しています。
- ◎ 特に、個展の開催については、作家の力量を最も発揮できる場であり、平成18年度(2006年度)から20年度(2008年度)までの3年間では延べ8回開催されています。
- ◎ その他、本学の芸術学部の特色として、研究成果を地域に展開するプロジェクトや、海外の大学との交流活動の一環として展開するプロジェクトなど、地域貢献や国際交流の分野における積極的な取り組みが挙げられます。
- ◎ 近年の代表的な研究活動事例としては、
 - ・日本画専攻では、厳島神社に奉納された平安時代の経典を模写し、伝統技法の習得を図ると同時に、経典を保存継承する研究、
 - ・油絵専攻では被爆者の肖像画を描いた光の肖像の制作と展覧会開催、
 - ・彫刻専攻では、地域の竹林整備とその竹を利用してアート作品を制作する「大塚かぐや姫プロジェクト」、
 - ・デザイン工芸学科では、吉島地区において地域住民との連携のもと、平成19年度(2007年度)から毎年度開催している「広島アートプロジェクト」などが挙げられます。